

概要

- 放射収支量を長波、短波2つの波長別に上下方向測定して求めます。4つの成分を別々に求めることが可能です。
- 日射量を測定するための2つの日射計が上下についています。
- 赤外放射量を測定するため2つの赤外放射計が上下についています。
- オプションでヒータ付きファンが供給されます。
- 短波放射量と赤外放射量(長波放射量)を同時に測定できます。

放射収支計 CPR-CNR4



CPR-CNR4

放射収支計 CPR-NR-LITE2



CPR-NR-LITE2

概要

CPR-NR-LITE2 放射収支計は熱電堆を応用したもので、放射全波長領域の正味バランス(正味放射量=放射収支量又は正味放射フラックス)を求めることができます。テフロンコーティングの受感部が特長で、ポリエチレンドームがないので、保守がほとんど必要なく、長期間の産業利用に向いています。

放射収支計 CPR-Q7



CPR-Q7

概要

CPR-Q7 放射収支計は熱電堆を応用したものです。上空からの放射と地上から放射して上空に逃げていくエネルギーの差を電圧で出力し、その電圧にセンサー毎に固有の補正値を掛けて正味放射量を求めます。サポートアーム部に乾燥剤を内蔵していますので乾燥用ポンプなど電源は不要です。

仕様

	CPR-CNR4	CPR-NR-LITE2
出力	4+温度	1
感度	短波:7 ~ 20 $\mu\text{V}/\text{W}/\text{m}^2$ 長波:5 ~ 10 $\mu\text{V}/\text{W}/\text{m}^2$	10 $\mu\text{V}/\text{W}/\text{m}^2$ (標準)
温度センサー	Pt100 Ω クラスA 10K サーミスター	—
応答速度	<18s	<60s
非直線性	<1%	<1%
波長範囲	短波:310~2800nm 長波:45~42 μm	0.2~100 μm
動作温度	-40 $^{\circ}\text{C}$ ~+80 $^{\circ}\text{C}$	-40 $^{\circ}\text{C}$ ~+80 $^{\circ}\text{C}$
重量	850g	490g
ケーブル	10m コネクター付	15m
寸法(幅サ)	70W×195L×36h	80 ϕ ×20hmm
寸法(アム)	12 ϕ ×300Lmm	20 ϕ ×800Lmm
オプション ファン, ヒーター	ヒーター10W ファン5W DC12V・1.3A(ヒーターON時)	—

	CPR-Q7
標準検定値	+側の係数 7.9W/m ² /mV -側の係数 11.9W/m ² /mV (機種毎に検定値付属)
標準内部抵抗	4 Ω
波長範囲	0.25~60 μm
応答速度	約 30s
ドーム	ポリエチレン0.25×50mm
乾燥剤	アーム内部に充填
寸法	50×72×175mm